



# たかあき通信

～6月定例会・市政報告書～

発行責任者：  
保守系無所属『越谷刷新クラブ』  
越谷市議会議員 のぐち高明  
〒343-0032  
埼玉県越谷市袋山 2039  
Tel:048-919-2772  
Mail:otoiwase.noguchitakaa  
ki@gmail.com

2021.8  
Vol.11

※右のQRコードを読み取ると、過去の私の一般質問の動画、ならびに過去の市政報告書が表示されます。通信料につきましては各自個人負担をお願いいたします。なお、動画はWi-Fi環境下での視聴をお勧めします。

## 【6月定例会・市長提出議案】

### ●可決された議案のうち主な事項(抜粋)

#### ★大相模中学校校舎外壁改修工事請負契約の締結について

契約の相手方:株式会社 山下工務店  
契約の方法 :総合評価一般競争入札による契約  
契約金額 :2億2,880万円  
履行期限 :令和5年(2023年)2月28日  
工事の内容 :外壁及び軒裏改修 4715.00㎡  
バルコニー手すり撤去及び新設 323.00㎡

#### ★越谷市立第1体育館等解体工事請負契約の締結について

契約の相手方:高元建設株式会社  
契約の方法 :一般競争入札  
契約金額 :1億8,122万5,000円  
履行期限 :令和4年(2022年)3月25日  
構造及び規模:

	越谷市立 第1体育館	越谷市立 第1体育館事務所	越谷市立 第2体育館	越谷市大沢地区 センター・公民館	越谷市大沢地区センター・ 公民館倉庫
構造	鉄骨造 2階建	木造 1階建	鉄骨造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建	軽量鉄骨造 2階建
規模	1,621.83㎡	64.80㎡	1,200.30㎡	462.18㎡	60.00㎡

## 【6月定例会・市政に対する一般質問】

令和3年6月10日(木)に、市政に対する一般質問を行いました。私が通告した内容は以下の通りです。

- 越谷市公式ホームページについて
  - 現在のシステム下における改修について
  - 今後のシステム仕様の変更について
- 越谷アルファーズを活かしたまちづくりについて
  - 情報発信について
  - 越谷アルファーズが本市にもたらすWell-being※の効果について
  - B1昇格に向けた本市協力体制の一本化について
- メ切橋について
  - 現状について
  - 今後の方針について



※Well-being(ウェルビーイング)とは、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態」

(引用:WHO憲章全文・日本WHO協会訳)



のぐち 高明  
過去動画一覧



のぐち 高明  
過去市政報告書一覧  
Vol.1～ Vol.11



※イラストはイメージです

### 【6月定例会を終えてのコメント】

6月定例会にて、高橋努 現越谷市長が、次期越谷市長選挙には立候補せず、退任されるのこを公表されました。3期12年お疲れ様でした。

なお、市民の皆様におかれましては、市民にとって一番身近な市政を担う次期市長選挙への関心をより一層高めていただければ幸いです。

新人同士で行われる越谷市長選挙の投開票日は、**10月31日(日)**です。

9月定例会(予定)
1日(水) 開会
2日(木)～6日(月) 議案調査等を含む休会
7日(火)～10日(金) 市政に対する一般質問
13日(月) 市長提出議案に対する質疑
15日(水)～28日(火) 決算特別委員会・各常任委員会
29日(水) 質疑・討論・採決・閉会

## 《市長との主なやりとり》

### 〈越谷市公式ホームページについて〉

Q この質問は、令和元年9月に私が議会で初めて行った質問で、1年9か月ぶりに市長に尋ねる同じ質問である。本市のホームページは、トップ画面のボタン配置が少なく、目的の情報にたどり着くまでに、より多くのクリックを必要とするホームページとなっている。他市と比較しても目的の情報が見つけにくい。

現在のホームページシステム(CMS)は令和4年10月に契約満了となるが、次のシステム仕様の変更について、現在検討されている内容は？



A 令和4年10月に現在の公式ホームページ運用管理業務委託の契約が満了となることから、令和4年11月の全面リニューアルを予定している。

システムやレイアウトの変更などについて検討を行っている。導入に当たっては、チャットボットなどのAIを活用した技術などにも目を向けながら、情報が取得しやすく、大規模災害時にも対応できるなどの創意工夫をしながら、より分かりやすく利用しやすいホームページとなるように、システムの導入に取り組んでいく。(市長答弁)

### 〈越谷アルファーズを活かしたまちづくりについて〉

Q 越谷アルファーズは、本市をホームタウンとしたB2リーグに所属するプロバスケットボールクラブ。昨シーズンは地区3位にて、B2上位8チームで行われるプレーオフに出場、その後、プレーオフの激闘を重ねて、B2リーグ3位の成果を収めた。(上位2チームはB1へ昇格)

6月5日にサンシティにて行われた越谷アルファーズのシーズン報告会には、Bリーグチェアマンの島田慎二氏がお越しになり、このようにおっしゃっていた。

「(越谷アルファーズは)B1に行けば当然東地区、相手は強くなるが、人気チーム(千葉ジェッツ、宇都宮ブレックスなど)が近所にたくさんある。毎試合多くのアウェーの観客が来ることが予想できるし、そういう試合が見られるということで喜ぶ市民の方も増える。それだけではなく、多くの方がやってくるということは、経済効果ももたらすし、市民の誇り、人口交流だとかいろいろな効果をもたらすことができる。難しいことは重々承知だが、このクラブはたどり着ける可能性があるチームであるし、皆様のご支援でぜひ実現してほしい」とのこと。

(全国的に)スポーツを目的とした旅行の発展により、『スポーツ×まちづくり』は、自治体運営の政策として全国的に優先順位がかなり高まっている。そこで尋ねるが、越谷アルファーズのB1昇格に向けた本市協力体制の一本化についてお考えは？

A 越谷アルファーズの支援に努めるとともに、教育委員会のほか施設管理公社、越谷市バスケットボール連盟などと十分連携を図りながら、官民が連携、協力し、地域が一体となって越谷アルファーズを支援するといった仕組みづくりにもさらに努めていく。(市長答弁)

Q (再質問)本市においては、B1ライセンス基準のクリアに向けた全面的な協力をしていくということで間違いないか？



A (越谷アルファーズが)B1に昇格するという点については、大いなる期待もしておりますし、それなりに市としてもできるだけ応援体制を取って、そして選手の皆さん、関係者の皆さんの期待に応えるように応援していきたい。この前の報告会のときにも、若干の問題点は指摘されている。それらについてもしっかりと、市をはじめ施設管理公社等の施設管理の面も含めて検討して、ご要望にお応えしたい。(市長答弁全文)

※この報告書は費用を抑えるため、のぐち高明本人が作成を行っております。イラストはフリー素材です。

Instagram/LINE@/Facebook/Twitter 等にて随時発信しております。QR からフォローをよろしくお願いいたします。

のぐち高明

1982年(昭和57年)6月5日生まれ 39歳  
野路学院を経営する両親の元、長男として生まれる。  
しらこぼと幼稚園／越谷市立大袋北小学校／  
私立城北中学校／私立城北高等学校／  
東京理科大学経営学部／元川口市役所行政職員

